



### 「これこそつくばのSDGs」



10月につくば市の春日学園の学生さんが、SDGsの学びの一環として、話しを聞きたいと連絡をくれました。彼らは、事前によく調べ、的確な質問をしてくれました。

知識の学びだけでなく、実際に体験してみようという事になって、彼らはボランティアに挑戦しました。とても貴重な体験になったようです。後日、別の学生さんから連絡がありました。農家さんで、出荷できない野菜がどうしても出てしまうのだが、食堂で役立ててもらえないだろうか？・・・というお申し出でした。

つくば「こどもの家」食堂では、あちこちから頂いた野菜などで食事を作るだけでなく、お土産にお野菜を持ち帰って頂きとても喜ばれています。これこそSDGsの取り組みです。協力して下さっている皆さん、本当にありがとうございます。

### 「みんなの愛の輪が広がっている」

7月に、マナーズに一本の電話が入りました。JICAの方からでした。「JICAでは、農業研修で沢山の野菜やお米を作っているが、これを役立ててくれないか？」というお申し出でした。

「勿論、頂きます」とお答えしてお待ちしていると、何と軽トラ2台で物凄い量の野菜や果物が運ばれてきて、驚くやら、嬉しいやら！

早速、必要な団体や、ご家庭にお配りしました。恵みを皆さんにお分けしていると、また、別の所から次々と恵みが届きます。

これからも、愛の輪が連鎖して沢山の方々を潤していきますように・・・



つくば「こどもの家」食堂はたくさんの企業の方からも支援をいただいて運営しています。今回はアサヒ飲料様から助成金とペットボトル飲料をいただきました。今年も暑い夏でしたが、みんな飲み物をもらってとても嬉しそうでした。皆様からの温かいご支援感謝いたします。重ねてお礼申し上げます。



いつも  
ありがとう



### 「多世代交流の場として」

つくば「こどもの家」食堂は、沢山のボランティアさんの力で成り立っています。シェフのIさんはじめ、主婦の方々、学生さん、幼児さんまで、年齢層も幅広く、とてもユニークで楽しい方々です。

Kさん

こども食堂のボランティアに参加して、料理のいろはを学ばせて貰うだけではなく、個人的な人生相談にも乗って頂き、とても感謝しています。

Nさん

つくばから離れて、しばらくの間こども食堂に参加できませんでしたが、でも、主人の転職をきっかけにこちらに帰って来る事になりました。再びボランティアに戻る事ができて本当に嬉しいです。



つくば「こどもの家」食堂では、一緒に料理を作ったりこども達のお世話を下さるボランティアの方、食材などを提供して下さる方を随時募集しています。皆様の温かいご協力がこども達の健やかな成長に繋がっていきます。ご興味のある方、ご支援下さる方は下記までご連絡下さい。宜しく願い致します。

〒305-0066 茨城県つくば市北中妻399-2  
TEL 029-838-5366  
Email: tsukubakodomonoie@gmail.com



つくば「こどもの家」  
食堂ブログやってま〜す！  
<http://ameblo.jp/kodomo-syokudo/>



ツイッターフォローお願いします。つくば「こどもの家」食堂のお知らせが更新されます。  
@tsukubakodomo

